

平成30年9月20日

長寿社会課長 瀬戸 裕之

内線 4040

外線 076-225-1415

平成30年度エイジレス章及び社会参加章伝達式について

内閣府では、年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活を送る高齢者等（エイジレス・ライフ実践者）や、社会参加活動を行っている高齢者団体を毎年広く紹介しており、平成30年度の紹介事例の対象として決定した個人に「エイジレス章」、団体に対して「社会参加章」が交付されたので、知事より伝達を行う。

1 日 時 平成30年9月26日（水）10時から

2 場 所 県庁行政庁舎4階「特別会議室」

3 伝達者 知事

4 受章者 【個人】 やまざき 山崎 よさく 与作（宝達志水町）

【団体】 はくさんしかんこう 白山市観光ボランティアガイド みかわ 「美川おかえりの会」 かい（白山市）

くさふかしんろうかい
草深親老会（川北町）

かくしんかい
鶴親会（内灘町）

5 伝達品 「エイジレス章」及び「社会参加章」の書状及び楯

6 受章者の活動事例の概要

【個人】

山崎 与作（宝達志水町）

地区住民からサロンを立ち上げてほしいという声が多数挙がったことから、自らが発起人となって平成12年にサロンを立ち上げた。当初は体操をメインとしたサロンであったが、介護者教室に参加したことをきっかけに、病気の方でも通えるサロンを作りたいと思い、体操だけでなく参加者で食事会をするなど、サロンの内容に工夫を凝らしている。また、町主催の体操教室では、参加者で最高齢にもかかわらず参加者全員を牽引している。

【団体】

白山市観光ボランティアガイド「美川おかえりの会」（白山市）

平成14年の発足以来、地域の歴史・自然・文化を伝えるため、小中学校や公民館で講習を行うほか、ボランティアガイドとして、地域の魅力を伝えるウォーキング活動にも毎月取り組んでおり、地域の活性化に大きな役割を果たしている。最近では、地域の魅力を分かりやすく伝えるため、観光マップや小冊子の作成にも取り組んでいる。

草深親老会（川北町）

郷土の偉人・草深甚四郎を称え、その功績を伝承するために、平成4年から墓地公園の維持・管理を一手に担い、史跡の保存に取り組んでいる。加えて、小学生の登校時には、毎朝神社から校門までの1.2kmの道のりを小学生とともに集団で登校しており、危険箇所のみでの見守りよりも手厚い見守り活動を行っている。また、米作り体験や太鼓の練習を子どもたちと一緒に取り組むなど、世代間交流活動にも力を入れている。

鶴親会（内灘町）

高齢者のみの世帯が一目で分かるように色分けした電子マップを作成し、地域の見守り活動に役立っている。また、この電子マップの作成・更新のために月1回、大学生に電子マップの操作を教わりながら世代間交流もしている。加えて、特養やグループホームを訪問し、会員が既存の踊りにアレンジを加えた「鶴親ソーラン」を披露する友愛訪問にも取り組んでいる。

（参考）

全国で、エイジレス・ライフ実践者は58人（うち石川県1人）、社会参加活動を行う高齢者団体は44団体（うち石川県3団体）が選ばれている。